

ふる里づくりを目指す

を行政に反映する



地区別行政懇談会

4地区から190人が参加 主要事業5カ所を視察

光スポーツ公園を視察するみなさん

町民のみなさんの意見や要望を行政に反映させ、「活力と調和のとれた町」を目指すための地区別行政懇談会が行われました。懇談会は9月28日（白浜地区）を皮切りに29日（東陽地区）・30日（南条地区）・10月1日（日吉地区）の4日間行われ、総勢190人が参加しました。また、今年は「第2期ひかり工業団地予定地」を始め、建設中の「（仮称）文化・スポーツの森公園」・「（仮称）複合スポーツ施設」や整備中の幹線道路、更には平成3年度に完成した「光スポーツ公園」の視察を行った後に、町長から町の現状や将来展望についての説明がありました。その後、質疑応答形式により、各集落からの質問並びに要望に対し、町長及び各課長が回答しました。なお、この懇談会は対話行政の一環として、多くの町民のみなさんに対し行政に対する理解と協力を求めるため、毎年定期的に行われ、今年で7回目を迎えたものです。（内容については要略してあります。また、各集落の意見・要望に対する回答は書面をもつて、各行政委員さんに送付します。）

基礎的社會資本の整備が急務

町の人口割合は、全国平均（全国平均は13・5%）で均よりもかなり高齢化が進み、平成5年4月1日現在の65歳以上の人口（高齢化）は、全体の19・4%（全国平均は20%を超える状況です。

町の現状と将来展望